



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

大和中ロータリークラブ会報

**MANKIND IS ONE—
Build Bridges of Friend Ship
Throughout the World**

**人類はひとつ
世界中に友情の
橋をかけよう**

1982~'83 R.I 会長 向笠広次

寺田会長 クラブターゲット 大切にしよう 好い仲間と 愛するクラブ

第 232 回 例会 58 年 2 月 3 日 第 238 号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
47 名	37 名	80.43 %	100 %

欠席者

合田、細野、石渡、菊地、三浦、大高、高橋、竹之内、辻 (病欠承認者 1 名)

本日のプログラム 2 月 10 日

「中国留学生の人達を囲んで」中国留学生

次 週 予 定 2 月 17 日

卓話「音楽の世界」 有沢 昭二君

司 会 副 SAA 土屋 翁三君

ソングリーダー 上田利久君「君が代」

「それでこそロータリー」

ビ ジ タ ー

関口彰彦君 (東京世田谷西)、森 義孝君 (東京町田)、下島国雄君 (大和)

会 長 報 告

会長 寺田 伍六君

①昨年度の R I ロータリー財団管理委員長クレム・レヌフ氏からメッセージが届いています。内容は、寄付金総額は42億円、奨学金交付は1224人 (1人約250万円) で31億円、研究グループ交換 (GSE) は3億5千万円、そして1982年度末の資産総額は92億円とのこと、またロータリー財団は、一層の発展を目指す立派な土台を有している、しかし将来に向けては今、山麓に立っているに過ぎないことは、ロータリアン各位が御承知のとおりであります、1981~82年度を通じ

御協力下された皆様に対し心からなる感謝の意を表したいとのことであります。

②先搬第6分区会長幹事会が開かれ、次のことが報告されました。IGFは、テーマが「会員増強について」、経済講演会の講師に「アジア経済研究所主任研究員糸賀 昌昭氏 (イラク存任中)」に決定。また地区組織と分区分割についての試案では、従来の8分区を13分区に、そして現在の第6分区を相模原と厚木に分割したいとのことであります。

③鈴木会員がポールハリスフェローになられ、地区よりメダルが届いていますので、メダルの授与を行います。

幹 事 報 告

幹事 郡司 守君

①去る1月28日に有沢会員の御尊父が逝去されま

1. 真実かどうか

2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか

4. みんなのためになるかどうか

事務所：大和市中心1-5-40
大和市中工工会館内
☎0462-63-7926
例会場：大和市中大和南1-4-4
八千代信用金庫大和支店4階
☎0462-64-3654

例会日：毎週木曜日12時30分より
会 長：寺 田 伍 六
会長イレフト：長 谷 川 清 一
副 会 長：猪 熊 唯 夫
幹 事：郡 司 守
会報委員：伊藤(宣)・後藤・富沢

したが、クラブ会員一同として御香典を霊前にお供えいたしました。ついては内規に基づき会員各々より2,000円の拠出をお願いします。

②東慶州RCへの会員土産代2,500円の拠出の終っていない方は事務局へ納めて下さい。

有沢昭二会員挨拶

今回の父の葬儀に対しましては、週末、また月末のお忙しい中を、会員の多くの方においでいただきありがとうございます。その上御芳志までいただき厚く御礼申し上げます。

委員会報告

ロータリー情報委員会 委員長 芦田敬治君

「ロータリーの心をたずねて」=大村北RC発行、定価1,500円、「ロータリーあれこれ」=川崎RC発行、定価800円、の二冊の書物の紹介をしますので、希望者は申し込んで下さい。

5周年接待委員会 委員長 猪熊唯夫君

本日例会後委員会開催の依頼をしておりましたが、場所は、現地を見学してからということで、車体工業殿の厚生棟で行いますから、委員の方は例会後現地への集合をお願いします。

親睦活動委員会 委員長 山中忠誠君

①1月30日の家族会には、大勢の会員、家族の方に参加いただき、また御協力いただいたお蔭で成功裡に終わりました本当にありがとうございました。

②本日のお祝いの人々を紹介します。

誕生日	鈴木久次郎君(1月21日)
	中西 功君(2月7日)
御夫人誕生日	松崎君祐子夫人(1月29日)
	原田君やどり夫人(1月29日)
結婚記念日	古木 勝治君(1月26日)
	小島 健一君(2月1日)
	上田 勝君(2月7日)
創業記念日	布施 光雄君(2月1日)
入会記念日	池田 武和君(55年12月18日)

閑話休題

韓国の正月

日本人はお正月になると「明けましておめでとう」という。この言葉の底には、なんとなく、岩戸にかくれた天照大神へのおそれがひそんでいるような気がする。初日の光にあって、ほっと安堵(あんど)したという印象を与える。

韓国人のお正月にあたっての初声(はつこえ)は、これとは大いにちがうようだ。暗い歴史に浮き沈みしてきた人びとでありながら、かれらの声はまったく自信に満ちみちている。暗闇(くらやみ)のなかからカヤダム(伽耶琴)の12の弦のように、ぴんと張りきった元旦の光が射し出ると、「新年にはお福をたんとお受けなさい」とお辞儀を交わす。これを韓国語でセーベ(歳拜)という。

セーベをするためには、まずお正月の晴れ着を仕立てなければならない。白衣の民族という言葉からしてもわかるように、ふだんは衣装に色彩を慎みに慎むものだが、その色彩が一度に吹き出した観を呈するのがソウル・ビム(お正月の晴れ着)である。わけても、五色の原色の棒縞(ぼうじま)で少女の上着を彩ったセクトン・チョゴリはさながら元旦の栄光を映すプリズムである。このひと日を迎えるために人びとは、さる1年中、ひたすら色を抑えつづけたという感じだ。

晴れ着を装うと、家の中のセーベが始まる。儒教のきびしいタテ社会が確認されるわけである。まず先祖に向けてのチャレ(茶礼)を終えてから、お爺(じい)さんお婆さんの序列に従って、つぎつぎとお辞儀を受ける。目上の人からは祝福の言葉をもらう。子どもの場合はお年玉をもらったりする。家族の者からお隣の人たちへ、または職場の上役へと、

1日中セーブが行われるので、道端は自慢の晴れ着で時ならぬ花のにぎわいを見せる。

クラブフォーラム

国際奉仕と国際感覚について

北砂国際奉仕委員長 他人への思いやりの心をモットーとしているロータリアンが、その温い心の交流を押し広げて行くのが、ロータリーの提唱する友愛の精神ですが、これを自分の国だけに止めないで国際ロータリーという大きな舞台、国際ロータリーを形成するロータリークラブ、そしてその会員である一人一人のつながりを通じて、国籍を異にする人間同士がこの温かい思いやりの心を広げて行くことが、ロータリーの国際奉仕であります。そもそもロータリーの発生は、会員の相互扶助、親睦を通じてお互いの職業で相互に扶助しあうことから、そのみにとどまらず、何か自分達の社会の為に尽す社会奉仕へと展開したのであり、更に自分達の社会だけでなく世界へと輪を広げて行く国際奉仕へと発展したのであり、四大奉仕部門の最後のものであります。

現在世界には約1万九千のロータリークラブがあり、91万5百人のロータリアンが157の国に存在していますが、このロータリアンは共に同じ理想と精神によって結ばれた同士であり、ロータリークラブはその人達の母体であり、そのクラブが集まって形成されたものが国際ロータリーということになります。我々がロータリーの国際会議や国際大会に出席しても、外国のロータリークラブに出席しても、或は外国の未知のロータリアンとたまたま何処かで会う様な時においても、永い間の友人の様な親近感を覚え、又心の交流の出来るのもこれがためであります。我々ロータリアンがこの様な環境におかれているということは、我々に与えられた大きな特権であります。

しかしこれはこれとして、世界が現代の様に狭

くなった今日の環境にあっては、自分の国にしか通用しないものの考え方から脱却して、我を知り人を知るという心境の必要性が生まれつつあるのではないのでしょうか。つまりロータリーの国際奉仕についても同じようなことがいえるのであり、独善的なひとりよがりの物の考え方「自分の国だけに通ずるモラル」では世界の大勢の人を納得させたり、又これと心の交流を求めることは不可能と思います。相手の国の人の物の考え方も良く知っておかないと国際奉仕を進めて行く上に、いつまでも平行線をたどるばかりという結果になりかねません。日本では良いと思ったことでも相手には逆な形で受け取られる例は沢山あります。日本人の立場から当りまえのことでも相手の面子や自尊心を傷つける例が沢山あるのであります。これからの我々は、国際的教養を高めると共に相手国の風俗習慣や物の考え方を良く知っておく必要がありますますます迫られて来ると思います。

伊藤(正)君 会長の時にも感じたのですが、国際奉仕は大変難しいことです。大和という一つの小さな地域で出来る奉仕には限りがある訳ですから、我々としては例会時等に精一杯国際的認識を深めることが必要だろうと思います。

龜谷君 国際紛争にロータリーが介入することは好ましいことではありませんから、紛争当時国の一方のロータリアンから依頼が持ち込まれても、無視せざるを得ないのは当然であります。

芦田君 ベトナム難民とか中国留学生の問題は、大きなことは出来ないにしても小さなクラブでも出来ることだと思います。また米山奨学金は、ロータリークラブを持たない国の学生へも、一定の条件さえ満たせば差別することなく支給すべきだと思います。

ひと・企業…点描⑩

大高安男君
(会員増強委員長)

- ①事業所名及び所在地……有限会社 進栄建設 大和市中心林間2-13-15
- ②創業年月日……創業昭和26年 法人41年 4月20日
- ③事業内容及び仕事上の苦労話等……建築請負、俗に言う「ビルから棚板一枚でも」と言う何でも屋、同系に土木専門会社あり。建築とは無の時点で契約が成立するという仕事の関係上、建築主の持っている夢を、如何にうまく引出し、その夢を最大限に満足させるかに連日腐心して今日に至りました。
- ④ロータリー観について……私の人生哲学に近いものを感じ、入会以来大変勉強になりました。然し「論ずるは易き事なれど」、と何時も心のどこかに、反問するものがあり、良きロータリアンに成れるかどうか、疑問に思いながら4年が過ぎて終えました。
- ⑤座右の銘……哲学的意味の「真とは」
- ⑥家族……長男 会社員、長女 中学教師(27才未婚)
- ⑦趣味……山野草狩(神奈川キノ子の会々員) 釣(磯、川)

スマイルボックス

副委員長
松崎 正実君

東京世田谷西RC 関口会員 お世話になります。

東京町田RC 森会員 お世話になります。

大和RC 下島会員 本日はお世話になります。

有沢君 ①今回の父の葬儀に際し鄭重なる御厚志をたまわり又大勢の方の御会葬を頂き誠に有難うございました。心より御礼申し上げます。

②楽しみにして居りました家族会に出席出来ず失礼しました。

寺田会長 郡司幹事 第2回家族会では 14名の親睦委員会の方々の御骨折りと、福本さんの安田物産殿に大サービスを戴き、お蔭様で大成功でした。終日に亘る参加者のニコニコ顔が

思い出されます。誠に有難う御座いました。

長谷川君 親睦委員会の皆さんご苦労様でした、風邪をひいて欠席してしまいました残念に思います。

土屋君 先日の家族会出席できず申し訳ありませんでした。変りに中国留学生4名ご招待いただき有難うございました。大変よろこんでおりました。来週は例会に来ますのでよろしく。

後藤君 家族会には風邪のため出席出来ず迷惑をかけました。主人が欠席にかかわらず家族の者が山中親睦活動委員長始め皆さんに面倒を見ていただきありがとうございます。

山中君 第2回親睦家族会には多勢の御参加及び無事終了し、ありがとうございます。

鈴木君 50才の誕生日ありがとうございます。人生の節目の年でありますので、これからがんばります。宜しくご指導願います。

中西君 誕生日祝っていただき有難うございます。

原田君 妻誕生日をお祝い下さり有難うございました。夫婦相い和し頑張ります。

松崎君 女房の誕生日を祝って頂き、有難うございます。

古木君 結婚記念のお祝い有難うございました。何年目だか今思い出せません。来年迄には良く数えておきますのでよろしく。

上田(勝)君 19年目にして結婚記念日を祝って頂きありがとうございます。この日を新たに大切にいたします。

小島君 結婚記念日のお祝を頂き有難うございます。22年がアッと過ぎましたが、これからも夫婦力を合せ頑張りたいと思います。

布施君 御蔭様で一年間過す事が出来ました。皆様に感謝致します。

池田君 入会記念日の御祝い有難うございます。